

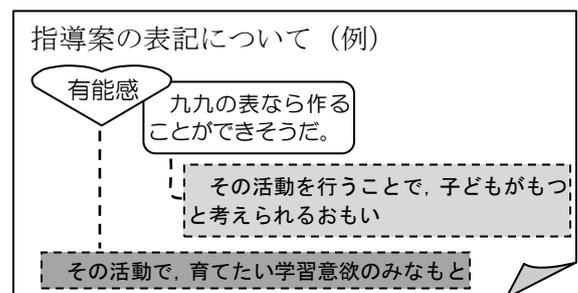
単元	6 かさ (7時間)	
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水などのかさに関心を持ち、かさのおよその見当を付けたり、かさの単位L (リットル)・dL (デシリットル)・mL (ミリリットル) を使って表したりしようとする態度を育てる。</li> <li>・様々な入れ物のかさを量る活動を通して、かさの比べ方や量り方を考えられるようにする。</li> <li>・かさを測定し、適切なかさの単位を使って表すことができるようにする。</li> <li>・普遍単位を使ったかさの表し方や量り方を理解できるようにする。</li> </ul>	
単元の評価規準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・算数への関心・意欲・態度</li> <li>・数学的な考え方</li> <li>・数量や図形についての技能</li> <li>・数量や図形についての知識・理解</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水などのかさを量る活動を通して、入れ物のかさについて関心を持ち、およその見当を付けたり、かさの単位を用いて表したりしようとしている。</li> <li>・かさの単位を用いて、水などの量を数値化する方法を考えている。</li> <li>・リットルますやデシリットルますを用いて測定し、水の量を表すことができる。</li> <li>・かさの大きさについての豊かな感覚を持ち、かさの単位と測定の意味を理解している。</li> </ul>

【既習事項】

- ・長さくらべ、かさくらべ  
(直接比較, 任意単位による間接比較)
- ・普遍単位 (cm, mm, m)

【第5学年の指導】

- ・体積の概念, 普遍単位 ( $\text{cm}^3$ ,  $\text{m}^3$ )



【単元計画】

時	学習活動
1	かさの学習の見通しをもち、直接比較や間接比較などの作業的活動を通して、かさ比べをする。
2	リットルますで量れない、はしたのかさの表し方を考える。
3	dL ますで表せないはしたのかさを mL で表す。
4	1L のかさを量りとることで、かさについての量感を培う。
5	いろいろな入れ物に入る水のかさについて適切に予想し、実際に量って水のかさを確かめる。
6・7	単元のまとめや「学びをいかそう」に取り組み、学習が定着しているかを確かめる。

※第1時 (単元の学習内容の計画) の指導案を掲載しています。

<第1時>本時の目標… (関心・意欲・態度) かさの学習の見通しをもつ。

(技能) リットルますを用いて、水のかさを測定し、1Lの幾つ分かてかさを表すことができる。

学習活動	「」教師の主な発問 ・予想される児童の反応 *支援 ○留意点	評価の視点 (評価の方法)
1. 二つのかさを比べるという課題を把握する。(3分)	* 具体の場面をプレゼンテーションソフト確認することにより、課題をつかみやすくする。	
<b>どのようにすれば、どちらが多いか、わかるでしょうか。</b>		
2. どのように考えればよいか、 <b>見通し</b> をもつ。(5分) <b>有感感</b> 長さの学習を振り返れば、かさの学習でどんなことをするかを考えられそうだ。	「どちらが多いでしょうか。」 ・ さくらさんは一本多いから、さくらさんの方が多い。 ・ たくみさんのペットボトルの大きさが大きいので、たくみさんの方が多いかもしれない。 ・ わからない。 「どのようにすれば、わかるでしょうか。」 * 既習である長さの学習を思い起こすことで、かさでの学習内容に気付くことができるようにする。	<b>関心・意欲・態度</b> 課題解決に向けて、どのようなことがわかればよいか、考えようとしている。 (ノートへの記述の様子、児童の発言の様子)
3. どのようなことがわかれば、比べることができるのか、一人で考える。(10分)	・ 同じものではかかってくらべればいい。 ・ かさのたんいがあればいい。 ・ 計算ができるといい。 ○ cm, mm のように、はしが出るとさらに小さな単位が出ることに気付いた児童がいた場合、「よく気付いたね。どんな大きさのかさが出てくるかな」と明確ではないが予告をしておく。	
4. <b>学習計画を立てる。</b> (7分) <b>自己決定感</b> 単元の学習計画を自分たちで立てた。	「かさの学習ではどのようなことがわかるようになればいいでしょうか。」 ・ かさのたんいを知る。 ・ たんいをつかえるようになる。(計算も) ・ みのまわりのかさをはかって、「かさはかせ」になる。 ○ 子どもたちから意見が出ない場合は、学習内容を付け足すようにする。	

<p>5. 実際に比べてみる。 (7分)</p> <p>6. <b>振り返りを書き、交流する。</b> (3分)</p> <p>自己決定感 自分たちの考えた計画で学習を進めよう。</p>	<p>「同じものではかって比べてみましょう。」</p> <p>*リットルますを使って、水の量を比べることで、1Lという単位を知ることができるようにする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">       かさの単位 1L (リットル)        1Lが3ばいで3Lといます。     </div> <p>*友だちの振り返りを聞くことができるようにすることで、次時の自分の活動に生かすことができるようにする。</p>	<p><b>技能</b></p> <p>・リットルますを用いて水のかさを測定し、1Lの幾つ分かでかさを表すことができる。 (測定する活動, 発表)</p>
---	--	---

<第1時板書計画>

どのようにすれば、どちらが多いか、わかるでしょうか。

<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">           教科書の挿絵         </div>	<p>長さ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・たんい</li> <li>・10cmがどれくらいか</li> <li>・けいさん</li> <li>・ものさし</li> <li>・はかる</li> </ul>	<p>→</p>	<p>かさ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・たんい</li> <li>・けいさん</li> <li>・はかるもの</li> </ul>
--	--	----------	---

かさのたんい  
1L(リットル)

1L

1Lが三つで3L

1L

1L

1L

3L

準備物：プレゼンテーション，教科書の挿絵の拡大掲示物，リットルます